

鎌倉市災害復興支援ボランティア

鎌倉市社会福祉協議会は鎌倉市と協働して、東日本大震災で大きな被害を受けた宮城県亶理郡山元町の復興支援のため、市民ボランティアを派遣しました。

何故、山元町なのか？

全国の市長で組織している全国市長会は、被災市町村に対する人的支援のための職員派遣を行っています。鎌倉市は宮城県亶理郡山元町へ支援を行うことになり、2名の市職員が応援派遣されたため、鎌倉市と連携して山元町へボランティアの派遣を行うこととしました。

山元町の人口など *1月末現在

面積	64,48km ² (鎌倉市の約1.6倍)	人口	16,717人
世帯数	5,568世帯	主な産業	イチゴ、リンゴなどの果実栽培、米作

被害状況

2,494世帯、7543人の区域が津波により水没
 海岸線~1kmの範囲では基礎建物が一部残る程度で概ね流出
 海岸線1km~1.5kmの範囲では、新築の建物が残存する程度で殆どの建物が流出
 海岸線1.5km~国道6号(約5km)の範囲は建物の床上2m程度水没

ボランティア活動内容

回数	日程	参加人数	作業内容
第1回	6/17~19	19名	曇り イチゴ園の泥出し
第2回	6/24~26	20名	雨 側溝の泥出し、イチゴ園の整備
第3回	7/1~3	20名	晴れ 側溝の泥出し
第4回	7/8~10	20名	晴れ 側溝の泥出し、民家敷地の泥出し



金曜日の夜11時に鎌倉駅からバスで出発。土曜日・日曜日に作業を行い、日曜日の夜に鎌倉駅に戻りました。参加された人たちは20代から70代の男女です。

鎌倉市東日本大震災被害者救済募金

鎌倉市と社協で、市内に避難されてきた被災者の方々への支援、鎌倉市民が行う被災地への支援のため義援金の募集をおこなっています。

義援金を有意義に活用するため「鎌倉市東日本大震災被災者救済募金管理運営委員会」を設置し、その運用を検討しています。

(委員長:社協会長、副委員長:市長、委員:議長・教育長で構成)

義援金総額: **22,397,584円** (7月5日現在)

※社協は義援金の出入金管理を担当

支援内容

- 入居支度金………市内に居住し生活を開始するための費用として、一世帯当たり10万円を支給
- 事務手数料………市内の民間賃貸住宅等を賃借した場合、貸主等へ月額賃料の1/2(5万円限度)の金額を支給
- 燃料費の一部補助…被災地の市町村からの要請に基づきボランティアを行う際、鎌倉市から「災害派遣従事車両証明書」(有料道路の無料通行証)の発行を受けた車両1台につき、6,000円の補助
- ボランティア保険料補助
被災者を支援するためのボランティア活動を行う方が加入した天災タイプのボランティア保険の保険料(上限720円)を補助

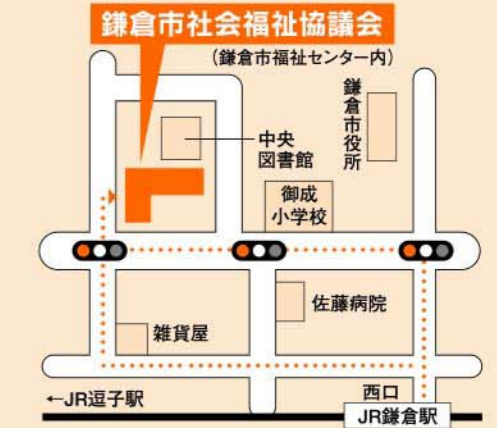
第31回 鎌倉福祉まつり

この鎌倉福祉まつりが、出会いと交流の場となり地域の皆様一人ひとりの心の中に「共に生きる社会づくり」のきっかけになることを願って、1981年の国際障害者年を契機に毎年開催しています。
みなさまのお越しをお待ちしております。



日時 **9月4日(日)10時~14時**

場所 **鎌倉市福祉センター**
 ※雨天開催※車でのご来場はご遠慮ください。



★舞台催し

楽しい舞台催しで福祉まつりをお楽しみください。昨年はキッズダンスで大変盛り上がりしました

★模擬店コーナー

やきそば、しゅうまい、綿菓子、ポップコーン、いそべ焼き、フランクフルト、カレー、大学いも、沖縄ドーナツ、赤飯、焼鳥、手づくりパン、焼き菓子、団子、助六寿司、飲物など

★展示コーナー

トイレカー(主に高齢者や障がい者対応の屋外用移動トイレ専用自動車)の展示



★バザー・作品販売

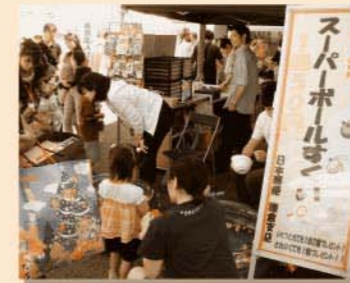
※市民寄付物品(衣料品・食料品・雑貨品など)のバザー
 ※障害者福祉施設・福祉団体・地域作業所等のバザー・作品販売

★体験コーナー

アイマスク体験、車椅子体験、点字体験、手話体験、高齢者擬似体験

★福祉なんでも相談&健康チェックなど

福祉全般、在宅介護、健康相談など (写真は昨年度の様子です。)



★子ども広場

※手づくりおもちゃ、布絵本、布遊具の紹介、輪投げ、スーパーボール・ヨーヨーすくい、昔遊び(コマ・ペーゴマ・ケン玉・お手玉)など
 ※おもちゃ病院:好きなおもちゃ!思い出のおもちゃ!こわれたおもちゃを当日持ってきてください。無料で修理します(材料費は実費)

寄付物品のお願い 福祉まつりへの市民のみなさまのご協力をお願いします

受付場所	日時
市内4支所(腰越、深沢、大船、玉縄)	8月22日(月)・23日(火) 10時~15時
鎌倉市福祉センター	8月24日(水)・25日(木) 10時~15時
市内老人福祉センター(名越やすらぎ、教養センター、今泉さわやか、玉縄すこやか) 老人いこいの家(こゆるぎ荘)	~8月25日(木)まで 9時~16時

- ★ **子ども服歓迎**「新品及び洗濯済みの物」、一般衣料品は「新品若しくはクリーニング済みの物」
- ★ **絵本歓迎** (古本も受付ます。※雑誌・全集物は除きます)
- ※ 生鮮食品・アルコール飲料・危険物(刃物、カセットボンベ等)等は受付できません。
- ※ 模擬店、バザー販売などの売上金(諸経費を除く)は市内の地域福祉推進に役立てています。

子どもコーナー
 昨年同様、市民寄付物品のうち「子ども服・おもちゃ・絵本」等を販売する「子どもコーナー」を設置いたします。
ぜひ、お子さんと一緒にお越し下さい。